令和5年度　　昭島市立共成小学校　　学校経営重点計画（教育推進計画）計画表

学校教育目標	○ 助け合う子 ◎ 考える子【重点目標】 ○ きたえる子	ビジョン	【目指す学校像】	○児童が「学びの自覚」を得られる学校　○児童が「協働意識」をもてる学校　○児童が「心と体の元気」を感じる学校　○児童が「なりたい自分」を目指せる学校
			【目指す児童・生徒像】	○学ぶ楽しさを知り、主体的に学ぼうとする子ども　○自他を大切にし、しなやかに共に伸びようとする子ども　○心身ともに健康で、たくましく生きようとする子ども　○「なりたい自分」の実現を目指し、自己決定ができる子ども
			【目指す教師像】	○温かな教育をする教師　○子どもを第一に考えて思考する教師　○共成小の教育に貢献する教師（ラストマンとして）　○マネジメントできる教師（カリキュラム・働き方）

領域	中期経営目標（3年間）	短期経営目標（1年間）	具体的方策	取組指標	評価	成果指標	評価	自己評価結果の分析	学校関係者評価	評価	次年度への改善策
確かな学力	児童が主体的に学ぶ学習者中心の授業改善により、「個別最適な学び」「協働的な学び」の一体的な充実を図る。	「個別最適な学び」を意識した授業改善。	・「指導の個別化」 ・「学習の個性化」 ・個に応じた指導 ・特別支援の視点	4 全教員が4項目全て取り組むことができた。 3 全教員が3項目全て取り組むことができた。 2 全教員が2項目全て取り組むことができた。 1 一部の教員が2項目以上には至らなかった。		4 何を学習するのか理解している…8割以上 3 何を学習するのか理解している…7割以上 2 何を学習するのか理解している…6割以上 1 何を学習するのか理解している児童が6割未満					
		「協働的な学び」を意識した授業改善。	・考えを共有する場の設定 ・児童同士の教え合いの場 ・ICTの効果的活用 ・多様な他者との関わり	4 全教員が4項目全て取り組むことができた。 3 全教員が3項目全て取り組むことができた。 2 全教員が2項目全て取り組むことができた。 1 一部の教員が2項目以上には至らなかった。		4 友達と考えを共有することが楽しい…8割以上 3 友達と考えを共有することが楽しい…7割以上 2 友達と考えを共有することが楽しい…6割以上 1 友達と考えを共有する楽しさを感じている児童が6割未満					
		学ぶことの楽しさと「学びの自覚」を得られる授業づくり。	・導入の工夫 ・1時間1単元の見通し ・1時間1単元の学びの自覚 ・スモールステップで評価	4 全教員が4項目全て取り組むことができた。 3 全教員が3項目全て取り組むことができた。 2 全教員が2項目全て取り組むことができた。 1 一部の教員が2項目以上には至らなかった。		4 楽しく学習でき、学習したことが分かる…8割以上 3 楽しく学習でき、学習したことが分かる…7割以上 2 楽しく学習でき、学習したことが分かる…6割以上 1 楽しく学習でき、学習したことが分かる児童が6割未満					
		発達段階に応じた「自律型学習者」を育てる授業づくり。	・教師のファシリテーション ・学び方の指導 ・自己選択の場の設定 ・自主学習の取組	4 全教員が4項目全て取り組むことができた。 3 全教員が3項目全て取り組むことができた。 2 全教員が2項目全て取り組むことができた。 1 一部の教員が2項目以上には至らなかった。		4 自分で決めた学習を進めることができる…8割以上 3 自分で決めた学習を進めることができる…7割以上 2 自分で決めた学習を進めることができる…6割以上 1 自分で決めた学習を進めることができる児童が6割未満					
豊かな心	児童が自尊感情をもち、安心な環境の中で、自他を大切にしながら協働できる学校を創る。	全ての児童にとっての「安心基地・居場所づくり」。	・SOSの出し方指導 ・いじめ未然防止早期解決 ・相談しやすい雰囲気 ・個別の配慮・支援の充実	4 全教員が4項目全て取り組むことができた。 3 全教員が3項目全て取り組むことができた。 2 全教員が2項目全て取り組むことができた。 1 一部の教員が2項目以上には至らなかった。		4 学校で安心して学習・生活できている…8割以上 3 学校で安心して学習・生活できている…7割以上 2 学校で安心して学習・生活できている…6割以上 1 学校で安心して学習・生活できている児童が6割未満					
		互いに認め合い、自他を尊重する人権感覚の醸成。	・友達の良いところ探し ・感謝を伝え合う関係 ・道徳授業の質の向上 ・「コグトレ」認知機能強化	4 全教員が4項目全て取り組むことができた。 3 全教員が3項目全て取り組むことができた。 2 全教員が2項目全て取り組むことができた。 1 一部の教員が2項目以上には至らなかった。		4 自分も相手も大切にしている…8割以上 3 自分も相手も大切にしている…7割以上 2 自分も相手も大切にしている…6割以上 1 自分も相手も大切にしている児童が6割未満					
		他者とつながり、協働する喜びの実感。	・やさしい言葉の浸透 ・挨拶 ありがとう アイコンタクト ・児童間交流による成功体験 ・児童集会活動の充実	4 全教員が4項目全て取り組むことができた。 3 全教員が3項目全て取り組むことができた。 2 全教員が2項目全て取り組むことができた。 1 一部の教員が2項目以上には至らなかった。		4 みんなと一緒に活動することが楽しい…8割以上 3 みんなと一緒に活動することが楽しい…7割以上 2 みんなと一緒に活動することが楽しい…6割以上 1 みんなと一緒の活動する楽しさを感じている児童が6割未満					
健やかな体	児童が自分の「心と体の元気」を感じながら、体力向上と健康について考え実践する態度を育む。	運動する楽しさと体力向上を実感できる授業づくりと日常の運動推進。	・共成サーキットの取組 ・元気アップガイドブック活用 ・体育講師の有効活用 ・運動遊びの充実	4 全教員が4項目全て取り組むことができた。 3 全教員が3項目全て取り組むことができた。 2 全教員が2項目全て取り組むことができた。 1 一部の教員が2項目以上には至らなかった。		4 体力が付いてきている実感…8割以上 3 体力が付いてきている実感…7割以上 2 体力が付いてきている実感…6割以上 1 体力が付いてきている実感がある児童が6割未満					
		望ましい生活習慣と安全な生活のための実践的態度の育成。	・家庭と連携したGM60分 ・食育教育の充実 ・安全指導の充実 ・児童の危険回避能力向上	4 全教員が4項目全て取り組むことができた。 3 全教員が3項目全て取り組むことができた。 2 全教員が2項目全て取り組むことができた。 1 一部の教員が2項目以上には至らなかった。		4 基本的生活習慣が身に付いている…8割以上 3 基本的生活習慣が身に付いている…7割以上 2 基本的生活習慣が身に付いている…6割以上 1 基本的生活習慣が身に付いている児童が6割未満					
		しなやかで折れない心（レジリエンス）の醸成。	・命の教室 ・ストレス対処法 ・前向きな言葉かけ ・心のもち方指導	4 全教員が前向きな言葉かけや心のもち方を指導した。 3 9割の教員が前向きな言葉かけや心のもち方を指導した。 2 8割の教員が前向きな言葉かけや心のもち方を指導した。 1 7割の教員が前向きな言葉かけや心のもち方を指導した。		4 困ったときに前向きな気持ちをもてる…8割以上 3 困ったときに前向きな気持ちをもてる…7割以上 2 困ったときに前向きな気持ちをもてる…6割以上 1 困ったときに前向きな気持ちをもてる児童が6割未満					
輝く未来	認め合いのある温かな集団の中で、児童が自己のよさを実感し、自己決定しながら「なりたい自分」を目指す学校を創る。	児童の主体的に学校や学級をよりよくしようとする力の育成。	・一人一人の活躍の場 ・学級会活動の充実 ・主体性を実感できる行事 ・共成会議や実行委員会	4 全教員が児童の活躍の場と、主体性を促す指導をした。 3 9割の教員が児童の活躍の場と、主体性を促す指導をした。 2 8割の教員が児童の活躍の場と、主体性を促す指導をした。 1 7割の教員が児童の活躍の場と、主体性を促す指導をした。		4 学校や学級で役に立っている…8割以上 3 学校や学級で役に立っている…7割以上 2 学校や学級で役に立っている…6割以上 1 学校や学級で役に立っていると感じている児童が6割未満					
		温かく、共感的な人間関係に支えられた望ましい学級集団づくり。	・学級ルール・規律の徹底 ・安心して挑戦できる風土 ・2回のQUの結果活用 ・SSTやP・Aの活用	4 全学級担任が4項目を意識した学級経営を行った。 3 9割の学級担任が4項目を意識した学級経営を行った。 2 8割の学級担任が4項目を意識した学級経営を行った。 1 7割の学級担任が4項目を意識した学級経営を行った。		4 クラスは楽しい…8割以上 3 クラスは楽しい…7割以上 2 クラスは楽しい…6割以上 1 クラスが楽しいと感じている児童が6割未満					
		「なりたい自分」の実現に向け、自己選択・自己決定できる力の向上。	・キャリアルバムの活用 ・自己選択の場の設定 ・成功体験の積み上げ ・下学年のモデルとしての自覚	4 全教員が児童の変容を認め、児童に伝え価値づけた。 3 9割の教員が児童の変容を認め、児童に伝え価値づけた。 2 8割の教員が児童の変容を認め、児童に伝え価値づけた。 1 7割の教員が児童の変容を認め、児童に伝え価値づけた。		4 自分で決めて行動できる…8割以上 3 自分で決めて行動できる…7割以上 2 自分で決めて行動できる…6割以上 1 自分で決めて行動できる児童が6割未満					